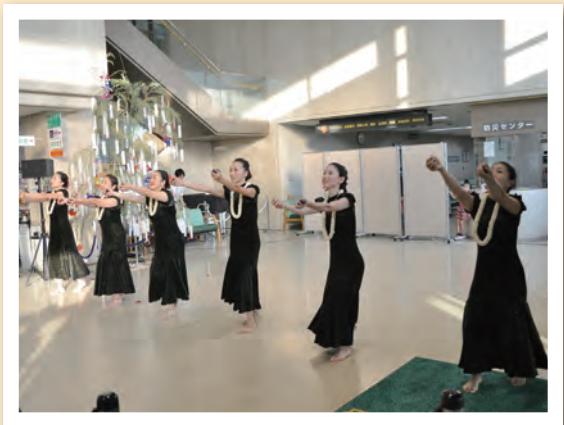


URL <http://www.sapporo-shaho.jp/>

No.30  
2013.10

# ポラリス

札幌社会保険総合病院 院外広報誌



- ◆院長挨拶 独立行政法人移行にあたって
- ◆医療の現場から① ②
- ◆イベント紹介
- ◆こんにちは 医療連携・相談室です
- ◆新入医師紹介
- ◆ピンクリボン月間 市民公開フォーラム
- ◆外来担当医師一覧

# 院長挨拶

## 独立行政法人移行にあたって

院長

佐々木 文 章



地域の皆様ならびに地域医療機関の皆様におかれましては、平素より当院の運営にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、すでに新聞等の報道でご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、札幌社会保険総合病院は平成26年4月1日より運営母体が現在の社団法人全国社会保険協会連合会から、独立行政法人地域医療機能推進機構（以下JCHO：ジェイコー）に変わります。

JCHOは、社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院の3団体の病院を1つのグループ病院として再組織し、グループ病院それが地域医療、地域包括ケアの“かなめ”として超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支えるために設立された独立行政法人です。

この新組織移行に伴って、当院の名称が「札幌社会保険総合病院」から「**札幌北辰病院**」に変わります。この“北辰”という響きに懐かしさを覚える方もいらっしゃるのではないでしょうか。当院は新札幌に移転するまでの間、長く「北辰病院」の名で地域医療を担い、その歴史は古く明治時代にまで遡ります。院内で新病院名について検討する中で、歴史ある北辰の名を再び冠した病院名こそ新組織のスタートを切るに相応しいという結論に達し、こう命名いたしました。

運営母体、病院名は変わりますが、地域医療支援病院としての役割は変わりません。加えて新機構の使命である地域包括ケアの“かなめ”となるべく、在宅医療にもかかわってまいります。具体的には当院の退院調整の部門を強化し、当院での治療を終えた方が自宅や介護施設等で安心して生活を送っていただけるよう地域医療機関や訪問看護ステーション、老健施設等と連携してケアしてまいります。また、地域の皆様が「緊急時にいつでも対応してくれ、必要とあればすぐに入院治療にも対応してくれる病院が近くに欲しい」と希望されていることはよく理解しております。しかしながら、現在当院では医師、看護師の人員が十分ではなく、このご要望に応じ切れません。皆様のご要望にお応えできるよう、人員を確保し、特に“総合医”的獲得と養成に注力し、総合医を中心とした救急医療体制、地域包括ケアの実現を目指します。

病院名が変わっても「人間愛と人権尊重を基本とした全人的医療をめざす」という当院の院是（理念）は変わりません。新組織への移行後も厚別に根ざし、地域の医療機関と連携して質の高い医療を提供できる病院づくりを目指してまいりますので、地域の皆様、地域医療機関の皆様には引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



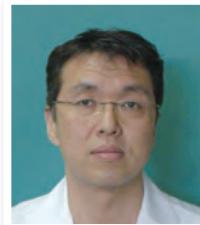
独立行政法人 地域医療機能推進機構 「Japan Community Health care Organization : JCHO」



## 医療の 現場から 1

# 肛門外来について

外科 谷 安 弘



肛門疾患の中で最も多いのは痔核です。肛門と直腸下端の周辺には網の目のような血管（静脈）があります。この静脈が膨らんでこぶ状になったもの（静脈瘤）が痔核の本体です。

この静脈瘤から出血したり、静脈瘤内に血栓（血豆）を作り腫れるなどの症状が発生します。直腸下端の粘膜下にできたものを内痔核、肛門（歯状線より外）の肛門上皮下にできたものを外痔核と言います。

内痔核は痛みを感じませんが、出血をするのが特徴です。また、周囲の支持組織が弱くなつて肛門外に脱出するようになったものを脱肛と言います。脱肛も初めのうちは指で押し込めば戻りますが、更に進行すると戻らなくなり痛みを伴うこともあります。

痔核の治療法として、出血や痛みに対しては保存的

治療を主にします。肛門を清潔にして温め、便秘や下痢にならないように便通を整えます。食事療法だけでは便通が整わない場合には、整腸剤や緩下剤を服用します。それに加えて、坐薬や軟膏を使用し、症状に応じて鎮痛剤や抗炎症剤を服用します。

脱肛の治療には手術が必要でしたが、最近では手術以外の治療も行われるようになってきています。内痔核に注射をして痔に流れ込む血液の量を減らし、痔を硬くして粘膜に癒着・固定させる治療法です。痔核を切り取る手術と違って、痔核の痛みを感じない部分に注射するので、「傷口から出血する」「傷口が痛む」と言う事は少なく、入院期間の短縮も期待できます。

今後当院でも注射による内痔核の治療に積極的に取り組んで行きたいと考えております。

## 医療の 現場から 2

# マダニの話

皮膚科 安藤 佐土美



皆さん、マダニをご存知でしょうか？蜘蛛の仲間で体長は約1mm、原野や笹藪などに生息しています。動物が動くことによる振動と、動物が呼吸することによる二酸化炭素の濃度を感じて（マダニには目がありません）、植物から落下して動物に取りつきます。そして血を吸います。十分に血を吸うと、動物から離れて脱皮、あるいは産卵します。

北海道には約15種類のマダニが生息しています。その中でヒトの血を吸うことが知られているものは、ヤマトマダニとシュルツエマダニ、パブロフスキーマダニです。ヒトに取り付いた後、ヒトの皮膚を切って口下片（こうかへん）というトゲのようなものを挿入して血を吸います。取り付いて間もなければダニを容易に取り除くことができますが、時間がたつと口下片の周囲がセメント質で覆われて、容易に除去できなくなり

ます。無理矢理取り除こうとすると虫体がちぎれて口下片が皮膚にのこり、炎症が長引く原因になります。また、シュルツエマダニとパブロフスキーマダニの体内にはボレリアという微生物がいることがあります。吸血の際にそれがヒトに感染すると、ライム病になることがあります。

マダニの活動期は4月～8月ですから、その期間に森林散策や登山、山菜採りに行く時は袖口がしまった長袖を着用する、長ズボンの裾はソックスの中に入れるなど、出来るだけ肌を露出させない服装で行き、帰ってきた後に自分の体にマダニが付いていないかをくまなく調べ、マダニが刺さっていたら医療機関を受診することをお勧めします。念のため付け加えますが、マダニに刺された全てのヒトがライム病になるわけではありません。

# イベント紹介

## 8月6日 七夕の夕べ

栄養部 本吉加奈

8月6日（火）17時より、1階のエントランスホールで「七夕の夕べ」が開催されました。ホールには、入院患者さんやご家族など多くの方が参加され、ウクレレの演奏やフラダンスを楽しんでいました。

第1部のウクレレは、「小さな竹の橋の下で」や「バラが咲いた」、「上を向いて歩こう」など5曲が演奏されました。曲中では、リズムに合わせて手拍子を取る方や、ウクレレ演奏と歌に合わせて口ずさむ方も多く、演奏者とお客様が一体となって楽しんでいました。

## 8月30日 防災訓練

平成24年4月に「厚別区における災害時の帰宅困難者の対応、食料品等の備蓄、各企業間の電話連絡網の整備等」を目的として、「厚別区副都心地区防災担当実務者会議」が設置され、この会議の中で、平成25年8月30日に「札幌市総合防災訓練」が厚別区の当番で実施されたとの説明がありました。

この訓練は、10年に1回（札幌市内10区で1年交替）実施されるものであり、すでに1年以上も前から実施計画等の策定が始まっていました。

当院も10年前の訓練に参加しておりましたが、当時の記録も見当たらず、厚別区役所から前回の訓練の様子を収めたDVDをいただき、映像を確認し、何となくイメージすることができました。



さて、1年も前から準備してきた訓練日の前日は雨で当日の朝も小雨模様、これはひょっとしたら「中止になるのでは」と思うくらいの空模様でしたが、中止の連絡は入らず。8時過ぎには正面玄関に消防車（資材搬送専用車）がエアーテントや土嚢（テント固定用）などを運んで来ました。その後は、消防団や厚別区役所職員が救急玄関前に続々と集合し、エアーテントや軽傷患者さんの待機場所の

第2部のフラダンスは、心地良いリズムやテンポの良いリズムでお客様を楽しませていました。途中、母親の真似をして踊る男の子も参加し、会場全体がより和やかな空気に包まれる場面もありました。

1時間という短い時間がでしたが、終始笑顔が絶えず、感激して涙を流している方もいらっしゃいました。

8月1日から飾られている笹の木には、健康を願う短冊がいくつも飾られていました。七夕の夕べに参加し、少しでも元気になってもらえたのなら、とても嬉しいです。



事務局次長

長瀬博明



設営等を行い、防災訓練開始を待ちました。

そして、午前9時30分に「札幌市内北東部を震源としたマグニチュード7.3の直下型地震が発生し、札幌市内中心部を中心に全市に甚大な被害が発生した。」ことを前提に訓練が開始されました。

当院のスタッフ、（医師・薬剤師・看護師・事務局）総勢15名は、9時50分に救急玄関前に集合し、10時10分頃に駆けつけて来た負傷者34名（負傷者の一部には、顔・足・手をメイクした患者さん役もいました）のトリアージや応急処置を行い、10時35分頃に終了しました。



応急処置にあたっては、医師・看護師の迫真的演技（？）等もあり、臨場感溢れる訓練となり、無事、当院の役割を果たすことができました。

訓練に参加された皆さんお疲れ様でした。



# イベント紹介

## 9月27日 いきいき健康教室 第3回「お肌ケアについて」

2013年9月27日（金曜日）に当院2階会議室にて今年度第1回（通算第3回）の「いきいき健康教室」（無料医療講演）を開催いたしました。

テーマは、「お肌ケアについて～肌の洗い方、保湿の仕方について学ぼう～」でした。

当院の皮膚・排泄ケア認定看護師によるスキンケアの専門家から皮膚のしくみとはたらきや、適切なスキンケアに重要な石鹼や保湿剤、入浴剤の選び方や使い方、保湿の必要性についてお話をしました。



石鹼は、年齢や季節、部位にあったものを選ぶことが重要であり、  
1. よく泡立て、  
2. やさしく洗い、  
3. たくさんのお湯でながし、  
4. おさえ拭きし、  
そしてしっかり保湿することが必要です。



保湿剤にもさまざまな種類があり、季節によって適切なものを使用することがスキンケアには必要で、夏場はローションや乳液、クリームが良く、これから乾燥する季節は、クリームやオイル、ワセリンなどが良いといったお話をでした。

講演の後には、認定看護師レクチャーのもと、実際に手を洗い、いくつかの保湿剤を試していただき、違いについて感じていただきながら、参加者の皆様と一緒に適切なスキンケアを実践しました。

今回も多くの方々に参加していただきありがとうございました。



## いきいき健康教室開催案内

開催日	テーマ	場所	講師
2013年10月17日	「感染予防」（第4回）	当院2階 講義室	感染管理認定看護師 宮崎佳奈子
2013年11月6日	「減塩にチャレンジ!!」（第5回）	当院2階 講義室	栄養部 富永 史子
2013年12月5日	「血圧」（第6回）	当院2階 講義室	透析看護認定看護師 石原 文緒
2014年1月頃	「腰痛対策」（第7回）	当院2階 講義室	リハビリ部
2014年2月頃	「超音波ってなんだろう」（第8回）	当院2階 講義室	検査部

# こんにちは 医療連携・相談室です

日頃、連携をさせて頂いている  
先生方を紹介します。

## 医療法人社団 椿原こどもクリニック

〒004-0032 札幌市厚別区上野幌2条2丁目3-11  
電話 011-893-7550 FAX 011-893-8283

ホームページ：

[www.sapporo-medicalpage.net/medic/tsubakihara/](http://www.sapporo-medicalpage.net/medic/tsubakihara/)

今回は、上野幌に開院して20年目を迎えた椿原こどもクリニックの院長 椿原圭二先生にお話を伺いました。先生は、いつもお子さんを自分の家族のように考えながら、お子さんの治療は勿論、お母さんの不安を解消することも心掛けて診療しておられます。



▲院長 椿原 圭二先生



▲上野幌の住宅街にあります

### ●クリニックの特徴について教えてください

いつも、お世話になっております。平成5年10月に、札幌社会保険総合病院を辞し、陸上競技場そばの、厚別区上野幌にて開業させていただいた椿原です。開業して、早、20年が経ってしまいました。小児科専門医として、地域の子供のために、「自分の子供だったらどうするか」をいつも考えながら、診療やワクチン接種、乳児検診、保育園の園医など、スタッフ8名とともに、がんばっています。

### ●医療連携に対するお考えをお聞かせください

急性期疾患の多い小児科ですので、緊急入院の必要な患者さんもいるため、近くに入院施設のある総合病院が無ければ、成り立たない仕事かもしれません。子供の疾患は、多岐にわたり、虫垂炎疑いや、外傷、わけのわからない発疹や、結膜炎、中耳炎、異物誤飲、泌尿器疾患、婦人科疾患等々、各科の諸先生たちには、いろいろとご迷惑をおかけしていますが、そのたびに適切なご処置、ご教示をいただき感謝しております。特に、小児科の諸先生たちには、先輩風を吹かせて、無理難題なお願いばかりをして申し訳ない。医療連携・相談室ができてからは、非常に連携がスムーズで、助かっております。

これからも、よろしくお願ひします。



▲曲線を生かした落ち着いた待合室



# 新入医師紹介

よろしくお願ひ致します。

小児科 部長

木澤敏毅  
きざわとしとか



呼吸器科 医員

石川立  
いしかわたつる



産婦人科 医員

真里谷 奨  
まりやたすく



総合診療科 研修医(2年目)

山口晃典  
やまぐちあきのり



## ピンクリボン月間 第5回市民公開フォーラム

日 時：平成25年10月20日(日)14:00～16:00  
会 場：シェラトンホテル札幌 2階「バステル」  
札幌市厚別区中央2条5丁目5-25  
TEL:011-895-8811

乳がん死ゼロをめざして

開会の挨拶

札幌社会保険総合病院 院長 佐々木 文章

第一部

(14:00～14:30)

～ミニコンサート～

札幌市立信濃中学校 吹奏楽部



第二部

(14:30～15:15)

新札幌乳腺クリニック 院長 岡崎 裕  
札幌社会保険総合病院 乳腺外科 部長 高橋 学  
『 乳がんの原因と予防について 』

1. 特別講演

(15:15～15:30)

札幌市立信濃中学校 吹奏楽部

2. 演奏

(15:30～16:00)

札幌社会保険総合病院 健診センター長 江原 亮子  
同 健診センター科長 小泉 由貴美

Ⅲパネルディスカッション

※当日会場にお越し頂いた皆さまの疑問や質問に回答いたします。

パネリスト：高橋、保健師、放射線技師、検査技師

●参加方法

当日、直接会場へお越しください。

【先着順のため、定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。】

共催：新札幌がんフォーラム／アストラゼネカ株式会社

後援：札幌市／札幌市医師会

●お問い合わせ

アストラゼネカ(株)市民公開フォーラム事務局

TEL:011-221-0770

[月曜～金曜 9:00～17:00]



がん検診企業アクション

アストラゼネカは、厚生労働省が推進する、がん検診受診率50%を目指すプロジェクトに参画し、応援しています。

## 編集後記

今号の表紙写真（七夕の夕べの模様）とは裏腹に日一日と寒さが増す時期となりました。そろそろ皆さん家のストーブに火が灯るのではないか。さて、院長挨拶でも申し上げておりますとおり、来年4月に行われる新組織への移行に伴い札幌社会保険総合病院は「札幌北辰病院」へ生れ変ります。

地域の皆様が病院名変更で混乱なさないように十分に周知してまいりますが、加えてこの記事をお読みになられた方が「札幌社会保険総合病院は札幌北辰病院と名前が変わるみたいよ」と話題にしていただけると幸いです。

(北村記)

編集委員 長瀬・篠原・嶋宮・中野渡・佐々木・伴・奥田・矢野・北村・小竹・早川・根上・武藤



# 札幌社会保険総合病院 外来担当医師一覧

【受付時間】午前8:00~11:00 午後12:30~15:00

【面会時間】午後13:00~19:30

\*土曜、日曜、祝日は休診

平成25年10月1日現在

診療科		曜日	月	火	水	木	金	備考	
総合診療科	午前	吉田	安達/渡邊/ 派遣医	安達	渡邊	安達	安達	※連名は交代制	
		渡邊		渡邊	木脇	渡邊	渡邊		
	午後(再来予約)	安達/渡邊	渡邊	安達/渡邊	渡邊	安達/渡邊	安達/渡邊		
内科	糖尿病	午前	増田	平井	平井	増田	増田		
				鴨嶋	(増田)				
	腎臓病	午前	豊山		江端		山田		
				豊山	江端		山田		
	呼吸器科	午前	相坂	横尾	石川	相坂	石川		
	消化器科	午前	高木(智)	藤澤	今井/吉田	高木(智)	藤澤		
	循環器科	午前	藤井	高木(覚)		藤井	藤井(ベースメーカー) 中原		
		午後		中野	高木(覚) 中原	内藤	中野		
リウマチ科	午前	渡邊				野口			
	午後								
	血液科		午後	安達		安達			
	午前		東館	東館	伊藤	木澤	東館		
	小児科	午後(専門外来)	木澤 (リウマチ外来)	交代制	予約注射 (予約制)	乳児健診(1歳まで) 第1・3週: 手代木 (精神衛生相談)	東館 (心臓外来)	交代制	
						第2・4週: 伊藤 (神経外来)			
外科	午前	(一般)			予防接種 (予約制)	第1・3・5週: 日下 (川崎病外来)	伊藤 (神経外来)	※午後の一般外来は 予約・紹介優先 ※専門外来は 完全予約制	
		(乳腺)	高橋(学)	高橋(学)		高橋(秀)			
		(甲状腺)	高橋(学)	高橋(学)		高橋(秀)	佐々木		
		(小児外科)					佐々木		
		(肛門)					谷		
	午後	(ストーマ)				予約制		※ストーマ外来、 リンパ浮腫外来は 予約制	
		(一般)	高橋(学)		松岡	高橋(秀)	谷		
		(乳腺)	高橋(学)			高橋(秀)			
		(甲状腺)	高橋(学)	佐々木		高橋(秀)	谷		
		(ストーマ)							
整形外科	午前	黒部	黒部	黒部	黒部	黒部	黒部		
	午後			(手術)			(手術)		
皮膚科	午前	松村	松村	松村	松村	松村	松村		
	午後	安藤	安藤	安藤	安藤	安藤	安藤		
		松村	松村	安藤	(手術)	安藤	安藤		
泌尿器科	午前	三橋	三橋	三橋	三橋	三橋	三橋	※混雑時3診体制	
		松田	松田	松田	松田	松田	松田		
	午後	三橋		三橋	(手術)	(手術)	三橋		
		松田		松田		松田	松田		
産婦人科	午前	足立	山本	山本	真里谷	新患のみ	新患のみ	※専門外来は予約制 ※金曜日婦人科交代制 第1・3・5足立、第2・4真里谷 ※水曜受付14時~15時 産後健診12:30~13:30	
	(産科・婦人科)	真里谷	足立	真里谷	足立	山本	山本		
	午後	(手術)	山本	新患のみ	(手術)	新患のみ	新患のみ		
	(産科・婦人科)	足立	真里谷	山本	(手術)	山本	山本		
	(専門外来)	母乳外来	助産師外来	産後健診	母乳外来	助産師外来	助産師外来		
眼科	午前	廣瀬(予約制)	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	廣瀬	※3才児健診は 予約制 ※水曜日の受付時間 は午前10時まで	
			横山	横山	横山	横山	横山		
	午後(予約制)	(手術/予約検査)	予約検査	(手術)	予約検査	(手術)	予約検査		
耳鼻咽喉科	午前	栗原	(手術)	栗原	栗原	栗原	栗原		
		川原		川原	川原	川原	川原		
	午後	寺田	新患のみ	寺田		寺田	寺田		
		(手術)	(手術)	栗原	川原	寺田	予約検査・処置		
放射線診断科	午前	吉川	吉川	吉川	吉川	吉川	(検査)		
	午後	吉川	吉川	吉川	吉川	吉川	吉川		

【予約及び予約変更受付】 土・日・祝日を除く 午後14:00~17:00 (小児科のみは時間内で予約も変更も可能)

\*都合により代診・休診となる場合がございますので、事前にご確認願います。

\*各科の午後の(手術)(検査)(乳児検診・予防接種)は、診療時間の調整が必要ですので電話で確認してください。

\*泌尿器科は混雑した場合、3診にて診察を行います。



発行責任者: 佐々木 文章

発行: 〒004-8618 札幌市厚別区厚別中央2条6丁目2番1号 札幌社会保険総合病院